

パソコンの準備等のお願い

本学では、通常の授業におけるレポート等の作成のほか、令和6年度から運用を開始する教務システムによりオンライン上で課題を提出するなど、パソコンを活用する機会が多くあります。また、学生生活や就職活動など様々な場面でもパソコンを活用する機会が増えていきます。

つきましては、下記を参考にパソコン及びプリンターを準備願います。なお、本学の情報処理室（平日午前5時～午後9時）には、デスクトップパソコン及びプリンターが設置されており、授業や課題提出のために印刷することができます。

【望ましいパソコンの性能（スペック）】

教務システムやテレビ会議システム（ZOOM等での遠隔授業^{※1}）を快適に使用するためには、次に記載する性能（スペック）を備えたパソコンが望ましいです。なお、下表の「基本スペック」を備えているパソコンをお持ちの方は、新たに購入していただく必要はありませんが、これから新たに購入される方は「推奨スペック」^{※2}を備えたノート型パソコンの購入をお勧めします。

項目	基本スペック	推奨スペック
CPU	Intel Core-i3（同等）以上	Intel Core-i5（同等）以上
メモリ	4GB以上	8GB以上
ディスクストレージ	HDD ^{※3} またはSSD ^{※4} サイズは128GB以上が望ましい	SSD ^{※4} サイズは256GB以上が望ましい
無線LAN	Wi-Fi4以上（IEEE802.11 n/ac/ax） に対応	Wi-Fi5以上（IEEE802.11 ac/ax） に対応
OS	Windows 11 ^{※5}	
オフィスソフト ^{※6}	不要	
ウイルス対策ソフト ^{※7}	Windowsに標準搭載されているウイルス対策機能、もしくは市販の有料ウイルス対策ソフト（各自で判断）	

※1 遠隔授業を受講する場合、ウェブカメラ、マイク及びスピーカーを備えていることが必須になります。（後付けのものも可）

※2 「推奨スペック」：「基本スペック」を満たしつつ、通常の学習に想定される複数のソフトウェアの同時利用にも、より快適・高速にパソコンを使用できるスペックです。

※3 HDD：磁性体を塗布した円盤を高速回転させ、磁気ヘッドを移動することで、情報を記録し読み出す補助記憶装置の一種。SSDと比べ、大容量でも低価格なことが特徴。

※4 SSD：半導体メモリをディスクドライブのように扱える補助記憶装置の一種。

※5 Windows 10は2025年10月でサポート終了となるため、Windows11に対応できるノートパソコンをご準備ください。

※6 大学で契約しているMicrosoftのOffice365を利用すれば、無料で在学期間中Word、Excel、PowerPointなどのソフトウェアをインストールできます。

※7 近年Windows標準のウイルス対策ソフト（Windows Defender Antivirus）の性能の向上に合わせて、市販のウイルス対策ソフトと遜色なくなっており、標準のウイルス対策ソフトを利用する流れが多くなっています。

連絡先

山形県立保健医療大学 教務学生課

TEL023-686-6688